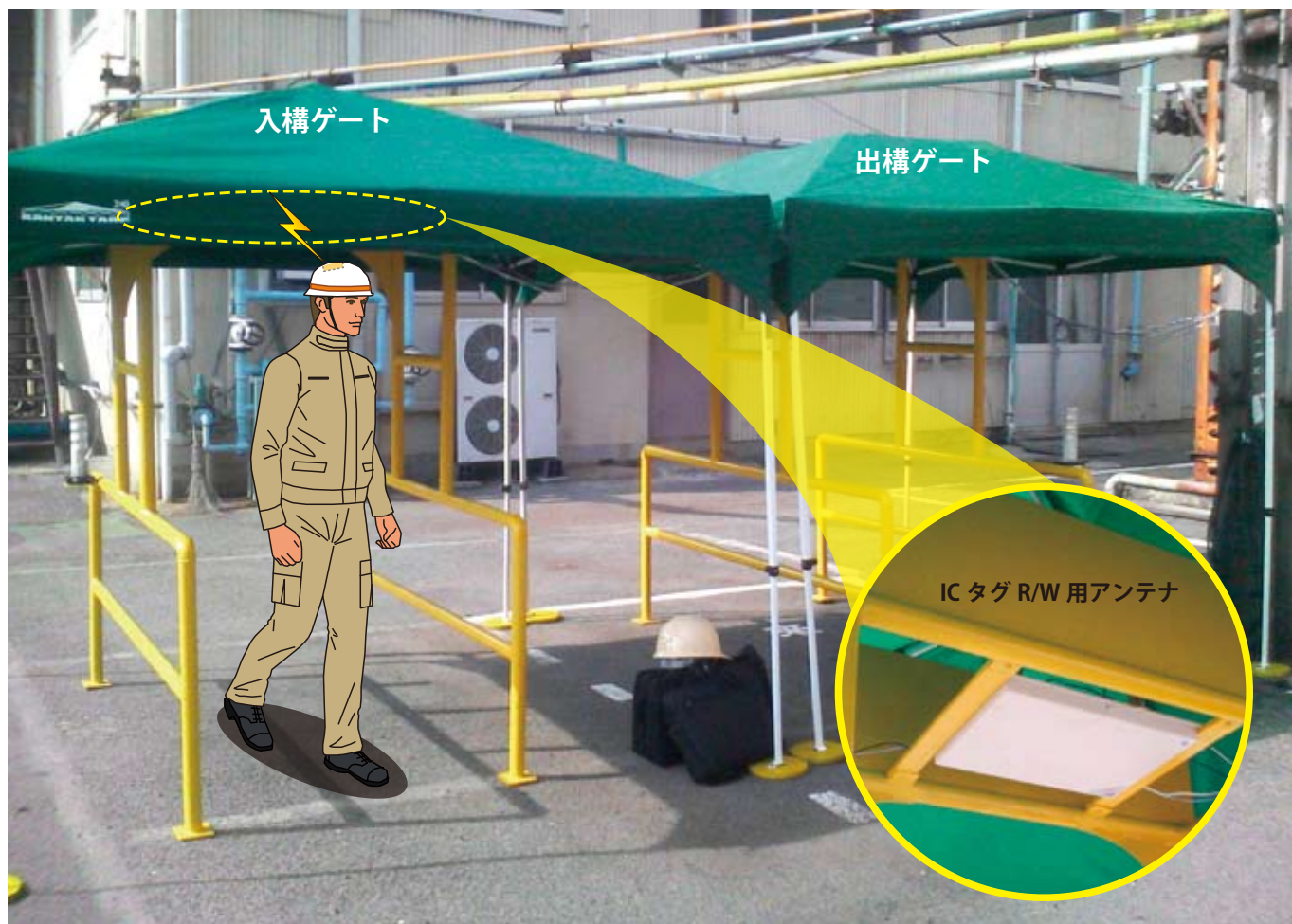


ICタグ活用 入出構ゲートシステム

入出構ゲートシステムは、作業者のヘルメットに取付けた IC タグを、入構／出構それぞれのゲート上部に取付けたアンテナで読取りデータベースに記録します。緊急時の作業者の入構状態把握、過去の入出構履歴参照、さらに入出構履歴の簡単な集計機能も持ちます。



入出構ゲートシステムについて

機能

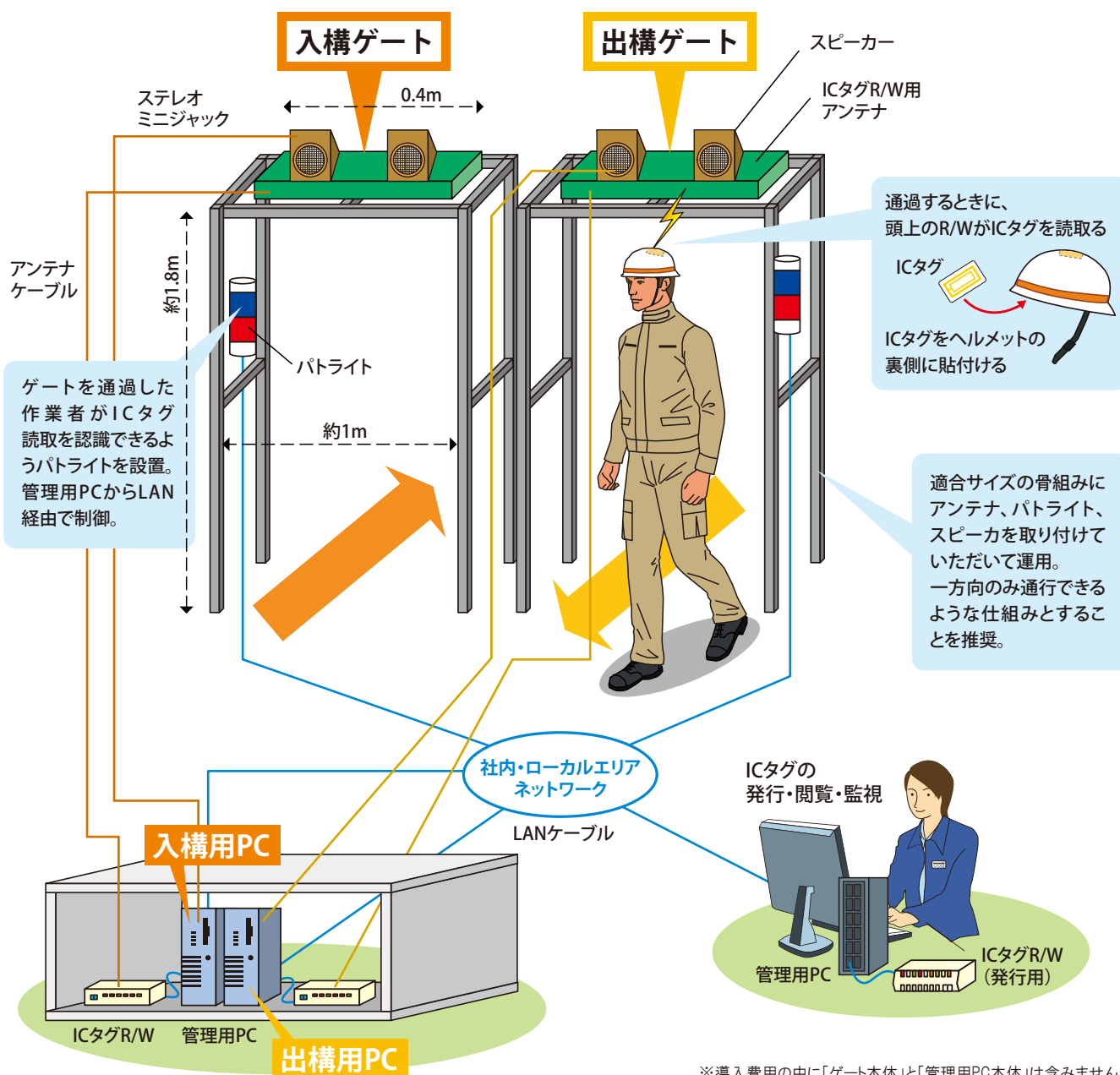
- ① ユーザ登録機能
- ② 入出構者監視機能、
- ③ 入出構者履歴参照・編集機能
- ④ 入出構状況サマリ機能

導入のメリット

- 緊急時において、作業者の入出構状態を迅速・確実に把握できる。
- 過去の入出構履歴参照により、勤務実態を確認できる。
- スピーカを使って入構者の氏名を読み上げることにより、入構者の安全意識を向上できる。
- IC タグをかざす必要がないので、両手が塞がっていても入出構を記録できる。

■システム構成

- ゲートは入構用と出構用を分けて使用します。
- 入出構履歴をもとに、過去の入出構状況サマリの表示、現在の入出構者情報の表示が可能です。
- ICタグシステムは、13.56MHz帯を使用します。交信距離は約40cmです。
(最大50cm、カードサイズのICタグ使用時)



※導入費用の中に「ゲート本体」と「管理用PC本体」は含まれません。

○このカタログの内容は 2008 年 7 月現在のものです。○仕様は予告なく変更する場合があります。

株式会社IHエスクューブ

○営業部
〒100-0006 東京都千代田区有楽町1-12-1 (新有楽町ビル8階)
Tel. 03-3213-7610 / Fax. 03-3213-7618
URL: <http://www.iscube.co.jp>

販売パートナー